

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
国語	現代文B	普通科・2学年	2
教科書 副教材等	[主たる教材] 改訂版 現代文B (数研出版) [副教材] 新成現代文改訂版 (尚文出版)・新版頻出漢字マスター3000 (尚文出版) クリアカラー国語便覧 (数研出版)・高校生必修語彙ノート改訂版 (桐原書店)		

## 1 学習目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

## 2 指導の重点

- ①知識、技能の習得に向けて  
問題演習を通じて、生徒一人一人の進路目標に対応した知識、技能を定着させる。
- ②思考力、判断力、表現力の育成に向けて  
グループ学習や集団討議等を通じて、知識・技能を活用した思考力、判断力、表現力を育成する。
- ③学びに向かう力の涵養に向けて  
様々な協同活動等を通じて、社会適応力、自己分析力、主体的実行力等を育成する。

## 3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動 (指導内容)	時間	評価方法
4	評論	「国境を越える言葉」長田 弘	・随想的な文章を味わいつつ、論理展開を正確にたどる力を養う。	3	授業取組 小テスト
5		「胆力について」内田 樹	・逆接的表現によって筆者の主張が効果的に伝えられていることを理解する。	5	提出物 課題テスト
6	小説	「山月記」中島 敦	・登場人物の言動からその正格と心情について考える。 ・主人公の生き方や考え方を自己の問題としてとらえ、作品の主題について考える。	9	定期考査
7	詩		・表現上の特徴を理解する。	3	定期考査
8	評論	「未来世代への責任」岩井克人	・経済学、環境問題、資本主義など、現代社会を考えるために必要不可欠な事項に関する基本的な考え方を学ぶ。	6	課題テスト
9					
10	小説	「こころ」夏目 漱石	・心情表現や比喩表現をとらえて、視点人物の心情や行為の意味を理解する。	10	定期考査
11	表現	小論文		2	
12	評論	「日本語は非論理的か」野矢茂樹	・文章の展開と構造を正確にとらえさせ、筆者の主張を読み取る。 ・日本語の「論理的」な使用法について考える。	5	定期考査
	短歌		・鑑賞力を養い、表現されている情景・心象を味わう。	3	
	俳句				
1	評論	「文学のふるさと」坂口 安吾	・読解を通して人間の存在や生き方に対する深い認識を持ち、文学作品の鑑賞のしかたを豊かにする。	6	課題テスト
2		『手』の言葉 堀江敏幸	・キーワードをつかむことで、文章を読み取る。	6	定期考査
3		「擬似群衆の時代」港 千尋	・現代社会が抱える問題について、多角的な視点から考えることの重要性を理解する。	6	

計64時間(55分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・漢字テストを毎週行います。
- ・週末課題（問題演習）の学習、提出を求めます。
- ・長期休業中の課題は別途指示します。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。				
(関心・意欲・態度)	(思考・判断・表現) (技能)			(知識・理解)
関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
以上の観点を踏まえ、 ・定期考査、課題テスト、小テスト ・課題提出 ・授業への取り組み（授業態度、予習復習、グループ活動への参加） などから総合的に評価します				

#### 6 担当者からの一言

- ・優れた作品の表現を学び、自らの表現力を高めよう。
- ・多くの評論を読み、筆者の主張を理解することで、広く社会に目を向け、自らの視野を広げよう。
- ・小説を読み、卓抜した表現を味わうことで、「こころ」を見つめ、感性を豊かにしよう。
- ・小テスト、週末課題を有効活用し、それぞれの進路実現に向け、実践力を高めよう。

国語科：小林